

総評

ひがし商店街へ出かけたくなくなる。そんな句が今年もわんさと集まった。

立呑みの膝の屈伸春近し うさぎ

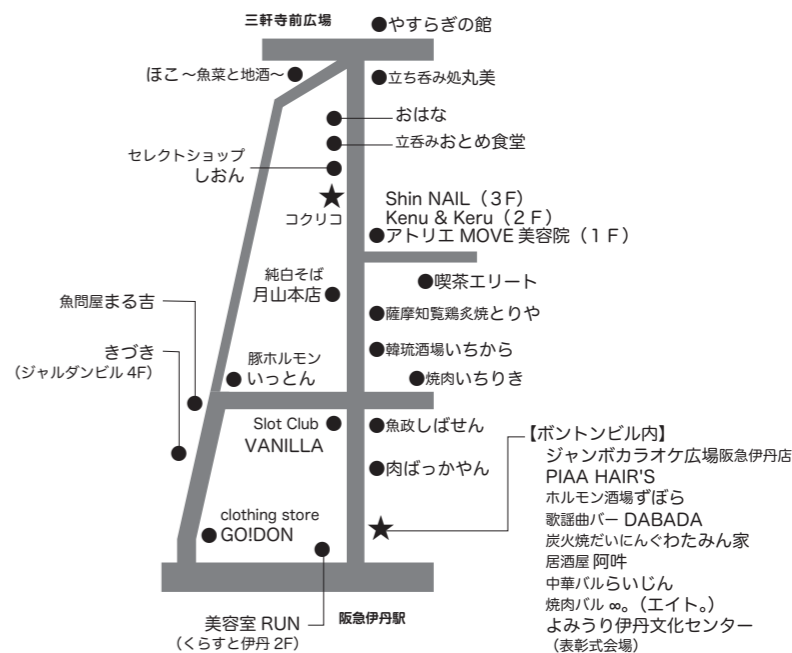
大賞作品のこの句、「膝の屈伸」がいいなあ。そろそろ引き上げたらいいのだが、ついもう一杯へ手が出て、膝がやんわりと痛くなっている。で、膝の屈伸運動をする、という次第だが、そういうばもう春が近いのだ。

春色のブラウス買った誉められた さくらんぼ
ペディキュアの脚を抱えている夜長 ぼくさん

さくらんぼさんの作は「買った」「誉められた」の響きがよい。よい買い物をしたときのうきうき気分が素直に表現できている。ぼくさんの句は「脚を抱えて」と「夜長」の取り合わせがロマンチック。秋の夜長のペディキュアは夢を見させるのか。
ともあれ、今年もまたひがし商店街に五七五が快く響いた。

坪内稔典

店舗賞提供店



たくさんのお投句ありがとうございました。
通りに張り出したポスターを見ながら、「俺、これに投句したよ」という会話が聞こえてきました。身近な機会となっているようで嬉しく感じます。今後とも、ひがし商店街をご愛顧のほどよろしくお願ひ申し上げます。

伊丹阪急駅東商店会会長 吉川光治

第6回 ひがし商店街

五七五大賞

入選句集

投句総数
914句

募集期間：2017年12月1日(金)
~2018年1月18日(木)

表彰式：2018年2月18日(日)

選者：
坪内稔典
(伊丹大使・柿衛文庫也雲軒塾頭)
五七五大賞実行委員会

瓦版

ひがし商店街で見つけた、
うれしい・楽しい・おいしいを
五・七・五でつぶやいてもらいました。

主催：伊丹阪急駅東商店会
運営：五七五大賞実行委員会
協賛：伊丹市 伊丹市教育委員会 伊丹市観光物産協会 公益財団法人柿衛文庫 伊丹都市開発株式会社
後援：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 エフエムいたみ(伊丹コミュニティ放送株式会社)